

●4月は母子の健康月間です。

室蘭北ロータリークラブ

会  
報

# むらんど汁

室蘭岳



Rotary



2023~2024年度 国際ロータリーテーマ

CREATE HOPE in the WORLD

「世界に希望を生み出そう」

世界に希望を生み出そう 2023~2024年度 RI会長 ゴードン R. マッキナリー

## 2024年4月16日(火) 第2460回 例会

第2510地区 日本 (DISTRICT 2510 JAPAN)

●会長: 藤井 徹也

●幹事: 岸田 理

●編集: クラブ会報委員会

### 本日のプログラム

卓話「魅力的なロータリーのために」

国際ロータリー第2510地区 ガバナーエレクト  
出村 知佳子 様 (札幌北RC)  
クラブ管理運営委員会



中華ランチ (中華弁当、スープ、デザート)

### 次回の予定プログラム

夜間例会  
卓話「写真と映像からみた室蘭の魅力」

関 浩勝 様  
クラブ管理運営委員会



和食 (海鮮丼、お椀、香の物、甘味)

### 各種記念日



	誕生記念日	田中 健太 会員	4月14日	
	誕生記念日	本間 信 会員	4月15日	
	結婚記念日	猪村 裕美 会員	4月17日	



### ニコニコBOX

藤井徹也 (皆さんタイヤ交換はお済みですか?)  
赤崎幸三 (うるおいの家・芸術の森内覧会4/18~20開催)  
川本康裕 (榊原先生卓話ありがとうございます)  
山口雄平 (今年の撮りフェスは6月にやります)  
渡部一姿 (誕生記念日にあたり)

### 出席報告

会員数	50名	出席者数	24名
出席免除者数	0名	欠席者数	26名
出席義務者数	50名	出席率	48.00%

### 前回までの例会の報告

第2459回 (4月9日) 例会記録

#### 【本日のゲスト】

社会医療法人母恋 日鋼記念病院  
副院長・歯科口腔外科主任科長 榊原 典幸 様

#### 【会長報告】

- ガバナーエレクト事務所より  
2025年4月12日大阪・関西万博事業と4月13日開幕入場チケット予約のご案内が届いております。ご希望の方は事務局にお問合せください。チケットは1枚4,165円です。チラシを後程回覧致します。  
ロータリー大阪・関西万博 開幕際  
時間: 開会式16:30~ 大阪国際会議場  
懇親会18:30~  
会費: ロータリアン・パートナー15,000円

#### 【委員会報告】

- 親睦活動委員会 宮本秀樹委員長より  
本日麻雀大会が開催されます。  
集合 17:30 開始 18:00  
終了 龍苑

### 四つのテスト

言行は これに照らしてから

1. 真実かどうか。
2. みんなに公平か。
3. 好意と友情を深めるか。
4. みんなのためになるかどうか。

- 例会場 アバホテル室蘭
- 例会日 毎週火曜日 12:30 P.M.
- 事務所 室蘭市中島町2丁目28-6
- 電話 0143-45-6569 ●FAX 0143-50-6578
- URL <http://murokita-rc.org/>
- E-mail [mur-n.rc@athena.ocn.ne.jp](mailto:mur-n.rc@athena.ocn.ne.jp)



## 前回例会のプログラム

### 卓話「『口腔がん』ってご存知ですか？ 増えています！」

社会医療法人 母恋 日鋼記念病院 副院長  
歯科口腔外科主任科長 榊原 典幸 様  
クラブ管理運営委員会

「口腔がん」とは口の中のできる「がん」のことで、舌、歯肉（はぐき）、頬粘膜（ほほの粘膜）、口蓋（上あご）、口底（舌の下の組織）等、口腔を構成する部分から発生する「がん」を指します。また、その発生頻度は全体の「がん」の約1～3%程度と言われており、他の「がん」に比べれば、その発生総数は少ないのですが、1975年には2100人、2005年には6900人、そして2015年には約8000人がこの病気にかかったと推計されており、人口の高齢化に伴い、その数は年々増加傾向にあります。

口腔がんの症状としては、患部の腫脹、疼痛、潰瘍形成などで、患部周囲に硬いしこりのようなものが形成される場合が多く認められます。ただし、ごく初期には疼痛も少なく、「口内炎がなかなか治らない・・・」と思っていたら、「口腔がん」だったという場合も多く見受けられます。発生要因としてはお酒、たばこ、局所刺激因子等があげられ、お酒やたばこの量が多い方は要注意が必要です。また歯の詰め物や冠が外れたのをそのままにして、舌や頬などに慢性的な刺激が加わる状態を放置していたり、合わない義歯を我慢して使っている方も要注意です。早めにお近くの歯科を受診されることをおすすめします。

口腔がんの治療方法としては、通常、手術、放射線治療、化学療法などを組み合わせて行います。小さな腫瘍であれば切除だけで治療できますが、少し大きな腫瘍であれば、手術前後に抗癌剤や放射線を併用し、手術を行い、手術により失われる機能、形態を回復するために再建手術を同時に行います。一般的にはマイクロサージェリーによる遊離自家組織移植（移植組織の血管を頸部



#### ●プロフィール

- 1966年、札幌市生まれ。
- 1994年 北海道大学歯学部卒業  
北海道大学歯学部附属病院第一口腔外科入局
- 1999年 北海道大学大学院歯学研究科博士課程修了
- 2005年 日鋼記念病院歯科口腔外科 科長
- 2013年 日鋼記念病院歯科口腔外科 主任科長
- 2023年 日鋼記念病院 副院長

の血管と顕微鏡下で吻合する手術）を行っています。昨今、再建の技術はめざましく進歩していますが、それでも失う機能は決して少なくありませんので、早期発見・早期治療が良いのは言うまでもありません。

口腔がんは目に見えるところにある数少ない「がん」のうちのひとつで、早期発見が可能です。西胆振地域では2012年から年に1～2回、口腔外科専門医による「口腔がん検診」を実施しており、現在、この検診は3市3町（室蘭市、登別市、伊達市、洞爺湖町、壮瞥町、豊浦町）からの委託事業として、室蘭歯科医師会によって行われていますので、気になる症状をお持ちの方は是非受診してください。（本年は10月5日（土）（伊達・洞爺会場）、10月19日（土）（室蘭・登別会場）で開催を予定しています。申し込み方法は市町村役場や広報誌等でご確認ください。）

お口の中で気になる点があれば、御自身で長期間悩んだりせず、お気軽にかかりつけの歯科や口腔外科へ御相談ください。

